

やってみよう 市民学習 ～ 回転寿司から世界を考える

< 模擬授業 & お話 >

「市民学習」とは、何でしょうか？ ひとことでいえば「良き市民になるための学び」です。単なる体験のみにとどまらず、社会の中で自ら課題を発見し学び解決する力を培うものです。今、教育の場では、創意工夫にあふれる市民学習が、先生方やNPOなどによって実践されています。

本プログラムでは、模擬授業を体験することで、市民学習の大切さや成果を私たち自身が理解し、次代を担う子どもたちへ伝えていく礎にしたいと思います。同時に、市民学習への取組みの現状について、現場の先生より話を伺い、市民学習への理解をより深めます。

今回の授業では、私たちの生活にとって身近な回転寿司を切り口に、漁業資源や食など、さまざまな問題についてグローバルな視点で考えられるよう試みます。

先生方をはじめ、学校や子どもに関わる方・NPO、教育コーディネーター、そのほか教育・市民学習・体験学習などに関心のある方、どなたでもご参加いただけます。どうぞふるってご参加下さい。

参考資料 (TVAC 発行)



開催日時: 2009年 2月 7日(土)

18:00 ~ 21:00

参加費: 1000 円(参考資料付) 他の分科会にも参加できます

講師: 本山明さん (葛飾区立本田中学校社会科教員)

<プロフィール>

東京の下町で、長年、中学校の社会科教員をしています。趣味は食べること。現在、NPO 法人開発教育協会/DEAR「グローバル・エクスプレス」のチームにいます。またNHK教育テレビ番組・地球データマップのワークショップなどを行っています。この15年間、中学の社会科、公民の教科書を書いています。

聞き手: 瀧澤利行 (茨城大学教育学部教授、
東京ボランティア・市民活動センター専門員)

主催・申込・会場 : 東京ボランティア・市民活動センター (TVAC)

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ (飯田橋駅すぐ)

TEL : 03-3235-1171 FAX : 03-3235-0050 <http://www.tvac.or.jp>

FAX・ホームページ・郵送にてお申込ください